

中学生

9月の作文課題

課題①～④から自由に選んで作文を書きましょう。(400字以内)

★今月のねらい★

◆秋の訪れ

◆身体機能を考える



作文の締め切り日は、
9月
__日です!

締め切りを過ぎても添削はできますから、決してあきらめずに提出してくださいね。

日本作文指導センター発行 (2012)

①「秋の訪れ」

季節は進んでいるはずですが、気象の変化が激しくて、感覚が混乱状態のまま九月を迎えました。あなたの家の近くに、空き地はありませんか。そこに息づいている雑草たちは、ちゃんと出番を心得ているようです。少し探索散歩を試みませんか。新学期への抱負も考えながら。

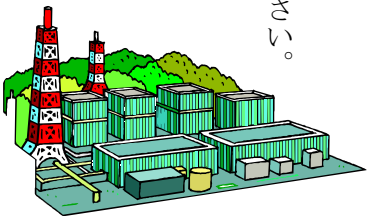
萩の花尾花葛花瞿麦の花女郎花また藤袴朝貌の花

山上憶良

憶良の数えた野の花は、秋の七草です。尾花は、すすきのことで、朝貌はききょうだと言われています。

②「揚水発電」

夏の節電が叫ばれた今年は、「揚水発電」という言葉が飛び交いました。普通の水力発電所では、使った水を川下に流してしまいます。しかし揚水発電所は、発電に使った水を下の貯水池にためておき、またモーターで引き上げて使うのです。一体何のためにこんなことをしているのでしょうか。それは、夜間の余った電力をむだにせず使っているからです。どういう仕組みか、考えてみてください。



③「冷たいものにさわる」

テレビを見ていたら、「かき氷を食べると、頭がキーンと痛くなると感じるのは、氷の温度がマイナス八度から九度だからである。」と氷屋さんが話していました。そう言えば、「手が切れるような冷たさ」とも言いますね。強烈に冷えたものにさわると、冷たさより痛さも感じます。そんな体験があったら、作文にしてみよう。なぜ、痛みなのかも、合わせて考えてください。



④高校受験用

「十人十色」という言葉について、あなたの考えを書きなさい。
(四〇〇字以内)

